

東京都議会議員選挙(荒川区選挙区)選挙公報

(定数2人)

東京都選挙管理委員会

都民ファーストで東京大改革を前へ

都民ファーストの会推薦

- 1. 安全安心を高める『改革』**
無電柱化・耐震化・不燃化を推進し、地域の防災力を強化します。
救急医療体制や災害時医療救護体制を強化します。
都と区の連携強化で、虐待やいじめなどから子どもを守る取り組みを推進します。
- 2. すべての都民にやさしい『改革』**
働き方改革を進め「ライフ・ワーク・バランス」を実現します。
待機児童ゼロへ、保育人材確保と保育所等整備の支援を充実させます。
子ども食堂への支援など、すべての子どもの居場所づくりを推進します。
障がいをもつ子どもが安心して学べる環境をつくり出します。
- 3. 地域が元気になる『改革』**
インバウンド対応強化。飲食・宿泊・医療・防災などの多言語対応を推進します。
パリンピック・オリンピックを通じて、心のバリアフリーを実現します。
中小企業や商店などの販路拡大、人材確保を支援します。
- 4. 都政の『改革』**
情報公開と公文書管理で行政の責任の所在を明確にします。
委員会のインターネット中継など、議会の見える化を推進します。
飲酒禁止など公務活動費の使途見直しやネット公開を実施します。

たきぐち学 プロフィール

- 昭和45年(1970年)サラリーマンの家庭に生まれる ●日本大学法学部卒業
- 水産商社 高米、矢野経済研究所勤務後、独立。市場調査受託事業
- 衆議院議員 公設秘書
- 荒川区議会議員(1期) ●東京都議会議員(1期)

荒川消防団七分団部長、保護司、前荒川区立小学校PTA連合会会長
■家族 妻(西尾久出身)、長女(中3)、長男(中1)、次男(小4)



ガッツ Guts Gaku!

46歳

たきぐち学



可能性! 無限大! 荒川! 下町ライフ No.1

荒川生まれの荒川育ち、西野アキラが西へ東へ奔走します! 夢あふれる未来を実現します! 母なるふるさとを守ります!

東西南北4方のビジョン

- 文化** みんなが夢や希望を持てる東京・荒川を実現します!
●南千住エリアを文化・芸術発信基地に! 新たな大学誘致、飲食街・遊戯施設・映画館の誘致建設を進めます!
●下町情緒溢れる荒川の映画ロケ地ブランド化を進めます!
●都電荒川線の浅草〜スカイツリー延伸を検討します!
●区内駅前の再開発を支援します!
●洗滞緩和と支障をより早く職場に行ける住宅・交通網を整備します!
- 雇用** 家族の幸せを守りたい! お父さんやお母さんたちの仕事を守ります!
●倒産から中小企業を守ります! 企業の相続税減税特区、条例等、優遇措置を検討します!
●商工業と専門学校・大学・研究機関等、産学連携によるモノづくり新価値創造を支援します!
●地域のコミュニティの中心地・商店街の活力創出を目指します! 補助制度も活用します!
●企業、自治体、団体等と連携し、職人がつくる製品の海外販路開拓を支援します!
- 防災** 治安や防犯、防災に強い、安心して暮らせる生活を実現します!
●「木密地域不燃化10年プロジェクト」を一層推進し、防火・耐震機能も強く燃えにくいタワーマンション化を進めます! 高齢住宅の移住支援を後押しします!
●子どもと家族の交流の場として次世代型公園整備を進めます!
●主要駅前の貸出自転車の整備 & 先進的な自転車置き場増設を進めます!
- 教育** 育む力を高めて子供たちの未来を輝かせます!
●「いじめ防止法対策推進法」を見直し、①学校・教師の責任の明確化、②いじめを解決した教員・教育委員会の表彰制度、③ゼロトレランス(規範重視教育)を導入致します!
●自分の国に誇りが持てるような教育を後押しします! 偉人教育に力を入れます! 地域の歴史・文化を学ぶ機会を増やします!

西野アキラ プロフィール

- 1977年、東京都荒川区生まれ
- 熊野前保育園卒
- 荒川区立尾久宮前小学校卒
- 荒川区立第九中学校卒
- 私立足立学園高等学校卒
- 國學院大学文学部卒
- 幸福の科学支部長歴任
- 2009年衆院選・北海道8区より出馬
- 2013年参院選・秋田選挙区より出馬
- 2016年参院選・秋田選挙区より出馬
- 【幸福実現党公式サイト】
<https://hr-party.jp/>



幸福実現党

西野アキラ

40歳

公明党 都民ファーストの会 推薦

荒川生まれ 荒川育ち 41歳。

—小池都知事と共に東京大改革を前へ—

- 1 明るい未来を育む街へ**
●放課後子ども教室を、全公立小学校に設置します。●認可保育所や認定保育所、認定こども園、保育ママなどを拡充します。●区内に文化やスポーツを楽しめる場を整備、拡充します。●幼児教育無償化の完全実施をめざします。
- 2 だれもがずっと暮らせる街へ**
●シルバーパス制度を継続します。●住み慣れた地域で入所できるよう、地域密着型の高齢者施設を増設します。●障がい者が身近な地域で就労できるよう「障害者就労支援センター」を全区市町村に設置します。
- 3 安心して安全なまちづくり**
●木造住宅密集地域対策や耐震化の推進など、災害時の対策を万全にします。●洪水対策として河川の改修を加速します。●空き家の活用、対策を推進します。

実現しました!

「身を切る改革」をリード
他党に先駆けて「議員報酬20%削減」「公務活動費の削減と使途のネット公開」「費用弁償や肖像画掲示・記念品授与など議員特権廃止」を提唱し、実現。

私立高校授業料を無償化
小池知事との直接交渉が実り、世帯年収約760万円未満まで私立高校授業料を無償化。さらに、世帯年収約910万円未満までの対象拡大をめざします。

人にやさしい街づくりを推進
公立小中学校や都立高校などのトイレ洋式化、駅のホームドアとエレベーターの増設を推進。待機児童解消へ保育士の待遇も改善させました。

私もけいさんを応援します

特別区長 西川太一郎
政治評論家 森田実
作家・元外務省主任分析官 佐藤優

東京都知事 小池百合子
—応援メッセージ—
新しい東京をつくるためには、改革をリードし、優れた資質を持つけいの信一さんが必要です。

慶野信一 (けいのしんいち)
町工場を経営する両親が、深夜まで汗まみれで働く姿を見て育ちました。愛するこの街を支えてくださる皆さまと、子どもたちの未来のために、元氣な荒川区をつくりたい。現場を歩き、小さな声に耳を傾け、皆が笑顔で暮らせる荒川区へ、生活に密着した東京改革をめざし全力で走り抜けてまいります。ご支援をどうかよろしくお願いいたします。



けいの信一

ムダな大型開発やめ

食の安全とくらし・福祉優先 身近なまちでの医療・介護を

- 築地市場の豊洲移転は中止し、現在地での再整備を。
- 認可保育園・幼稚園を身近に増やし保育条件の充実を。
- 少人数学級の推進と学費負担の軽減、給付型奨学金制度の拡充。
- 身近なまちに介護施設の増設。
- 女子医大東医療センターの存続。
- 低額シルバーパスの拡大を。
- 震災危険地域の改善と都営住宅増設、集合住宅の耐震化促進。
- 住宅リフォームへの助成を。

都政情報 をきちんと伝えます

私は、多くのみなさんのご支援で、区議として30年、日々の暮らしの願い実現へ努力し、認可保育園・幼稚園増設や介護施設の整備などたくさんの方々の仕事に取り組みことが出来ました。こんどは、都政に区民の声を届け、自民・公明党が続けてきた大型開発優先の都政をたたくし、食の安全とくらし・福祉優先の都政実現へ全力をつくします。

安倍暴走政治にストップかけ 憲法9条を守りぬきましょう。

1954年東京生まれ、荒川区で育つ。慶応大学法学部中退、77年から区内の国鉄に勤務。87年から区議連続8期30年。区議団幹事長など歴任。



相馬けんいち

日本共産党

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月2日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで
小笠原村第二投票区(母島)では、7月1日(土)午前7時から午後8時まで)

- 仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。
- 期日前投票期間 6月24日(土)~7月1日(土) 午前8時30分から午後8時まで
 - 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)

東京都議会議員選挙(荒川区選挙区)選挙公報

(定数2人)

東京都選挙管理委員会

首都東京の責任を果たす。

オリンピック・パラリンピックを成功させよう!都知事と都議会が協力して都民福祉を最大に!

① 都政の諸課題を解決し、2020年東京大会成功へ

豊洲市場への早期移転を推進し都政の諸課題を解決できるよう都知事と建設的な議論をし、オリンピック・パラリンピックを成功に導けるよう、テロ対策、防犯カメラ設置、特殊詐欺対策に取り組む。

② 災害に強い荒川区にする

木密不燃化プロジェクトの加速化と建物の耐震化(倒れない)、燃えないまち、燃え広がらないまちづくりを推進します。水道管等のライフラインの耐震化、避難所となる都立公園を機能強化。

③ 待機児童解消と子育て支援を全力で推進

保育園の保育人材の不足は深刻です。職員の処遇改善をします。私立幼稚園の「預かり保育」に東京都独自の支援を実現します。また、伝統文化教育にも力を入れます。

④ 介護職員の処遇改善、都独自で加算

介護現場での介護人材の不足も深刻です。職員の処遇改善を東京都独自で加算します。

⑤ 健康的で安心な暮らしと生き生きと働ける環境を

健康寿命を延ばすための高齢者のフレイル(虚弱)予防を推進。都立公園・都営交通を利用しやすいものにし、トイレの洋式化を促進。難病患者やがん患者が治療と仕事を両立しながら、生き生きと働き続けられるよう、就労支援を実現。商店街活性化、若手創業支援、ものづくり技術継承推進。

西川太一郎区長
(特別区長会長)
松島みどり代議士
も応援しています

【プロフィール】昭和40年7月18日沖縄県石垣市生まれ。九州国際大法経学部卒、平成5年荒川区議会議員28歳最年少初当選(4期)、平成17年東京都議会議員に初当選(2期)。東京都警察・消防委員長等を歴任、現在、都議会自民党政務調査会長。家族:妻・三男。

期日前・投票日には私「さきやま」に投票をお願いいたします。
実績はホームページで! → <http://www.sakiyama-c.jp/> facebook



さきやま 知尚

自民党

フランス大統領と同じ無所属 39 歳。決められる現役小池塾生

山本ごうは低中所得者層の代表です。

武道・スポーツ予防医療で背骨を大切に、健康寿命を上げます。家庭菜園やコンビニ、体育施設など、広大な所有地を生活にいかします。区をまたぐコミュニティバスでバス停を増やします。都バスを増やします。

山本ごうは中小・個人企業の代表です。

荒川に多い小中規模飲食店で禁煙を除外し、「分煙」を促進します。東京五輪成功を機に、地下鉄が一晩中動く、夢のある東京にします。2020 年度までに、都の宿泊税収を年 40 億円にします。(現 24.6 億円)

山本ごうは純粹無所属の荒川代表です。

切れ目ない子育て政策の一環として 37 歳から不妊治療の補助を受けられるようにします。西日暮里など古くからの街並みを大切にします。

山本ごうプロフィール

町屋生まれ。荒川区二峡小・一中卒。慶大在学時より西日暮里塾講師 16 年。国会議員政策秘書試験合格。埼玉や北海道で政策秘書。公開討論会など「山本ごう 都議選」でご検索ください。

※区役所などで期日前投票が始まっています。全力新人の山本ごうにどうか、働かせてください。頑張らせてください。



山本ごう

無所属 三九歳

【ごあいさつ】

初めまして。この度、都議会議員選挙に荒川区から立候補いたしました、宮本しゅんまです。

突然ですが、自分の一票を心から託したいと思える政治家はいますか? 僕にはいません。政治なんか誰がやっても一緒、何も変わらないと一度は僕も政治に失望しました。誰かがやらなければならないけど、誰もやってくれない。それならば僕が政治を変えます。

変えると言っても、言葉だけでは信じられないのは分かります。僕は選挙の戦い方から変えたいので、下記の手法を今回の選挙で実践していきます。

【従来の選挙戦術に革命を】

・お金をかけなくても選挙は戦えることを示します。

→都議選を戦うには 1,000 万円かかると言われています。僕はその 1/33 以下の 30 万円で戦います。選挙カーやポスターの公金補助も一切使いません。

・有権者の声をしっかり聞きます。

→今回の選挙で長々と話す演説はしません。5 分演説をしたら 10 分は有権者の方の意見、質問を聞く時間を設けます。流れ作業のように演説をし、機械的に握手を済ませ退散する候補者は、選挙の時しか有権者の目は見えていないと思います。

・ネットを駆使して有権者とコミュニケーションを取ります。

→ネット社会の現代で、これだけ紙の媒体にお金をかけているのは政治家くらいです。Twitter、Facebook、インスタグラム、アメーバブログ、ニコニコ動画の生放送を駆使して、選挙期間中も有権者と直接の意見交換や質問に対応します。政治に興味がない人、失望している人にも関心を持ってもらえる政治家に僕はなります。

政策 Twitter: @cocomirakai どのような政策を行うか、こちらに詳細を載せています。



宮本しゅんま

26 歳 無所属

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例(昭和38年東京都条例第3号)第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 7月2日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

(ただし、檜原村、奥多摩町及び新島村では、午前7時から午後6時まで

小笠原村第二投票区(母島)では、7月1日(土)午前7時から午後8時まで)

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

・期日前投票期間 6月24日(土)～7月1日(土) 午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票所によって、投票できる期間等が異なる場合がありますので、区市町村の選挙管理委員会におたずねください。)